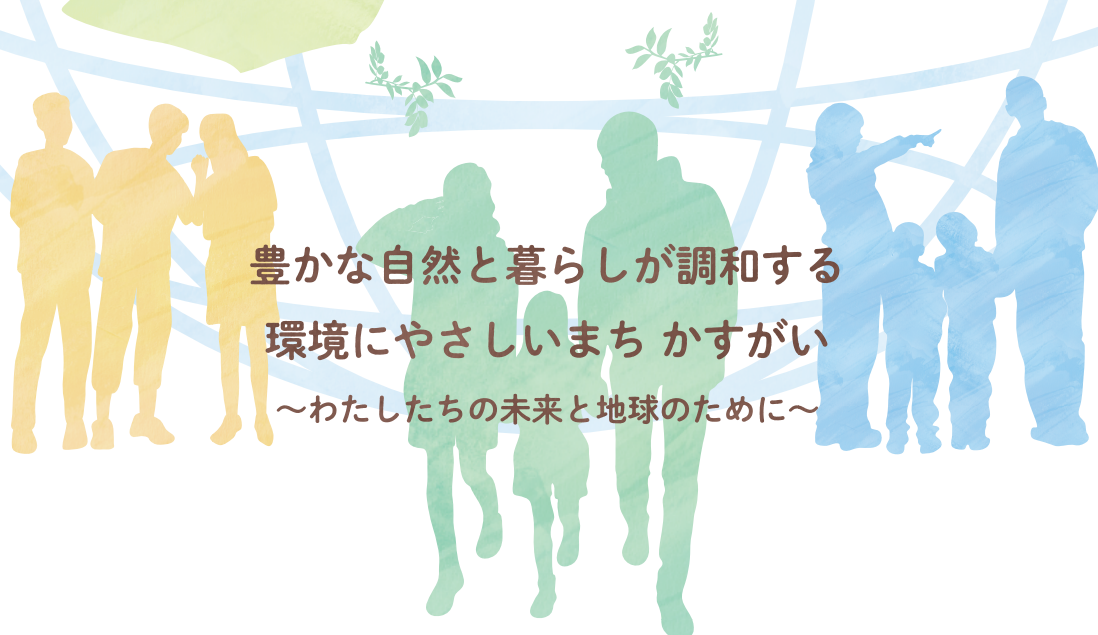


KASUGAI CITY

# 春日井市 環境基本計画

2022-2030

概要版



豊かな自然と暮らしが調和する  
環境にやさしいまち かすがい  
～わたしたちの未来と地球のために～

## 環境基本 計画とは

春日井市の豊かな自然環境や生活環境を守り、かけがえのない地球環境を次世代に引き継いでいくことをめざし、市民・事業者・市が自主的かつ積極的に環境の保全等に取り組むとともに、相互に協力し、連携する考え方をまとめたものです。

## 計画策定 の背景

平成 14 年 3 月に策定した「春日井市環境基本計画」に基づき、環境の保全等に取り組んできました。従来 of 取組みを継承しつつ、社会情勢の変化など新たな課題に対応するため「春日井市生物多様性地域戦略」を含む「春日井市環境基本計画 2022-2030」を策定するものです。

## 計画期間

2022 年度から 2030 年度までを計画期間とし、長期的に 2050 年を展望します。

## 環境目標

環境目標 1 「環境学習・パートナーシップ」は、環境学習により市民・事業者の意識を高め、市民・事業者・市が連携・協働して、新たな課題を解決することを幅広く推進していくため、全体目標とします。

### 全体目標・環境目標 1 環境学習・パートナーシップ



#### 環境目標 2 低炭素社会



#### 環境目標 3 自然環境



#### 環境目標 4 循環型社会



#### 環境目標 5 都市環境・生活環境



環境について学び、市民・事業者・市が連携・協働して環境にやさしい行動を行うまちをめざします。

達成指標	現状	2030 年度
☆環境まちづくり参加人数（総人口比）	16.9% （2019 年度）	維持

☆：市民の努力が反映される指標

### 施策の体系

施策の柱	施策
1 各世代に応じた環境教育・環境学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境教育・環境学習の推進</li> <li>・環境情報の共有と発信</li> </ul>
2 誰もが参加できる環境保全活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境保全活動・協働取組みの推進</li> </ul>

### 私たちにできること



環境関連の講座やイベントに積極的に参加しましょう



環境問題に関心を持ち、家族など身近な人と環境について話をしましょう



環境にやさしいライフスタイルを実践しましょう



地域で実施される環境保全活動に積極的に参加しましょう



市民環境フォーラム 基調講演

「ざんねんないきものから学ぶ進化のふしぎ」



子ども環境アカデミー

「海洋プラスチックをリサイクル」

## 環境目標 2 低炭素社会



関連



省エネルギーの取組みが市民や事業者に定着した低炭素なまちをめざします。

達成指標	現状	2030 年度
温室効果ガス総排出量 (削減率)	2013 年度比 9.6% 減 (2018 年度)	2013 年度比 26%(→46% <sup>*1</sup> )減
☆民生家庭部門温室効果ガス排出量 (削減率)	2013 年度比 20% 減 (2018 年度)	2013 年度比 40%(→66% <sup>*1</sup> )減

### 施策の体系

施策の柱	施策
1 低炭素社会の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネルギー活動の推進</li> <li>・低炭素まちづくりの推進</li> </ul>
2 気候変動への適応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気候変動への適応の推進</li> </ul>

### 私たちにできること

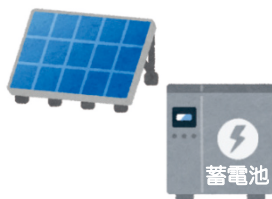


1回で受け取りませんか

宅配便の受け取り時間や場所を指定して、できるだけ1回で受け取りましょう



次世代自動車の導入やエコドライブを実践しましょう



太陽光発電システム、蓄電池の導入など住宅や事業所の省エネ化を進めましょう



こまめな水分補給、帽子や日傘の利用、涼しい服装など熱中症を予防しましょう



エコライフセミナー

「竹であそぼう！水でっぼう作り」



出前講座

「地球温暖化の最新情報」

\*1：2021 年度に国が示した温室効果ガスの削減目標であり、2022 年度に改定予定の春日井市地球温暖化対策実行計画における削減目標の方向性。

## 環境目標3 自然環境

15 陸の豊かさも守ろう



関連



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさも守ろう



自然環境や生態系が保全され、豊かな自然の恵みを楽しむまちをめざします。

達成指標	現状	2030年度
自然環境への満足度	36.1% (2016年度)	増加
市内全体の緑被率	40.6% (2020年度)	維持

### 施策の体系

施策の柱	施策
1 生物多様性の保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な生き物の生息・生育環境の保全</li> <li>生物多様性を支える人材の育成</li> </ul>
2 緑の保全と創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>水や緑の保全</li> <li>緑豊かなまちづくりの推進</li> </ul>

### 私たちにできること



生き物の生息・生育環境の保全活動に参加しましょう



生物多様性について理解を深め、積極的に自然とふれあいましょう



外来種について理解を深め、ペットを大切に、最後まで責任を持って飼いましょう



植樹や花壇づくりなど、身近な緑を増やすよう努めましょう



自然観察会「水生生物調査」



自然環境保全活動推進員「竹林整備」

4Rやごみの適正処理に取り組み、ごみを減らし資源を循環することができるまちをめざします。

達成指標	現状	2030年度
1人1日当たり ごみ排出量	711g (2020年度)	660g(2028年度)* <sup>2</sup> ⇒削減

### 施策の体系

施策の柱	施策
1 循環型社会の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>啓発等によるごみ減量の推進</li> <li>4Rの推進</li> </ul>
2 廃棄物の適正処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>効率的なごみ処理による低コスト化</li> <li>安全で安定的な処理施設の確保</li> <li>災害廃棄物の適正処理</li> </ul>

### 私たちにできること



【リフューズ=発生回避】マイバッグやマイボトルを持参して、不要・過剰な包装は断りましょう



【リデュース=排出抑制】食材の使いきりや食べきりを心がけ、食品ロスを減らしましょう



【リユース=再利用】再利用や修理ができる製品を購入しましょう



【リサイクル=再資源化】ごみの分別や出し方のマナーを守りましょう



青空教室「ごみ収集体験」



ごみ分別アプリ「さんあ〜る」

\*2：春日井市ごみ処理基本計画における目標値。

## 環境目標 5 都市環境・生活環境



関連



快適な都市環境と良好な生活環境が確保されたまちをめざします。

達成指標	現状	2030 年度
交通の利便に対する満足度	2.53 (2016 年度)	2.80(2025 年度) <sup>*3</sup> ⇒増加
環境基準達成率 (大気・水質・騒音)	12 項目中 11 項目 達成 (2020 年度)	項目ごとに 100%達成

### 施策の体系

施策の柱	施策
1 環境と人にやさしいまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 快適な生活のための基盤整備</li> <li>・ 多様な交通手段が選択できるまちづくり</li> </ul>
2 良好な生活環境の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公害防止・環境負荷の低減</li> <li>・ 上下水道の維持管理</li> <li>・ 合併処理浄化槽への転換促進</li> </ul>

### 私たちにできること



徒歩や自転車、公共交通機関を積極的に利用しましょう



食器の油汚れを拭き取るなど、生活排水による水の汚れを防ぎましょう



テレビや音楽の音量などは近隣へ配慮しましょう



下水道への切替えや合併処理浄化槽の設置、適正管理に努めましょう



鉄道駅周辺整備「JR 春日井駅南口」



かすがいシティバス「はあとふるライナー」

\*3：春日井市地域公共交通計画における目標値。

# 春日井市生物多様性地域戦略

## 策定の意義

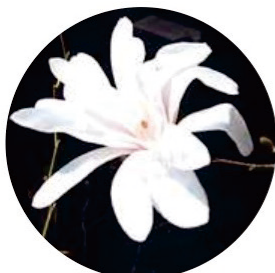
・生物多様性の保全と持続可能な利用の重要性を浸透させるとともに、多様な主体による取組みを進めることです。

## めざすまちの姿

・豊かな生態系や良好な景観が、多様な主体の活動により保全され、その恩恵が享受できています。

・私たちの暮らしが生物多様性による恵みによって支えられていることを、一人ひとりが正しく理解し、次世代へ継承されています。

基本方針	施策
1 多様な生き物の生息・生育環境の保全	・生息・生育環境の保全 ・関係部署との連携 ・外来種対策
2 持続可能な生物多様性の恩恵の享受	・良好な自然環境の維持 ・恩恵の持続的な利用 ・自然とのふれあいの場の提供
3 生物多様性を支える人材の育成	・環境啓発の拡充 ・保全活動の推進 ・生物多様性を支える仕組み作り



**シデコブシ**  
3月から4月に白やピンクの花をさかせる



**ササユリ**  
6月から7月に花をさかせ葉がささにそっくり



**ヒメカンアオイ**  
ハートの形をした葉を林の中に広げギフチョウのエサになる



**カヤネズミ**  
日本で一番小さいネズミで大きさは大人の親指くらい



**ヨタカ**  
大きさはハトくらいで夜に活動して虫たちを食べている



**ナゴヤダルマガエル**  
トノサマガエルにそっくりだけどちょっと太っていて足が短い



**ギフチョウ**  
成虫は美しい姿をしているが幼虫は黒いケムシで冬は落ち葉の裏にいる



**ヒメタイコウチ**  
じめじめしたところにすんでいて大きさは2センチくらい、ハネはあるが飛ばない

### 春日井市指定希少野生動植物種

## 計画の推進

「かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議」を中心に、市民・市民団体・事業者・市などが幅広く参加、連携して、本計画を推進していきます。

計画の進捗状況は、毎年度「環境報告書」を作成し、公表します。

春日井市環境部環境政策課

電話 (0568)85-6216

詳しくは春日井市ホームページをご覧ください

[春日井市環境基本計画](#)

[検索](#)